

第5学年 もののとけ方

組 番 氏名

1 次の文の () にあてはまる言葉を書き入れましょう。

(1) 食塩やさとうなど、ものがとけている水のことを () という。色がついているものもあれば、ついていないものもあるが、すべて () である。

(2) 水の量が決まっていれば、とかすことのできる食塩の量には () がある。

2 水100gに、茶色のざらめ砂糖10gをとかししました。下記の問題に答えましょう。

静かに砂糖を入れる。 砂糖が下の方にしずんでいる。 かきまぜる。 砂糖が見えなくなった。

(1) アの砂糖が下の方にしずんでいるときの重さは全体で何gですか。
※ビーカーの重さはのぞく。 ()

(2) イのように全部とけきって見えなくなったときの重さは全体で何gですか。
※ビーカーの重さはのぞく。 ()

(3) 次の日、イの上の部分と、下の部分の色はちがいますか。
また、それはなぜですか。

() 上の部分 → 下の部分 →

理由

3 図のような器具を使って、水の量をはかりました。

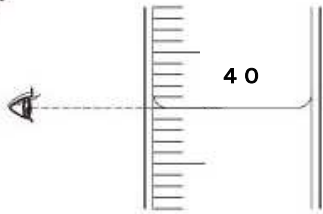
(1) 水の量をはかる右の図のような器具を何とといいますか。

()



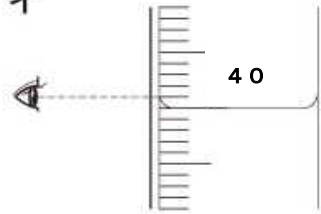
(2) 目もりを読むにはどちらが正しいですか。 ()

ア



水面のへこんだところの
目もりの線を読む。

イ

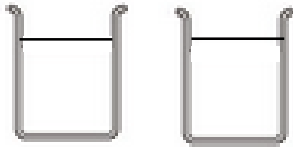


ふちのもり上がったところの
目もりを読む。

(3) 上の(2)の図にある水の体積は何 mL ですか。

()

4 同じ形のビーカーに、それぞれ同じ量の食塩水と水が入っている。味を調べないで、
区別する方法を2つ書きましょう。



()

()

第5学年 もののとけ方（解答）

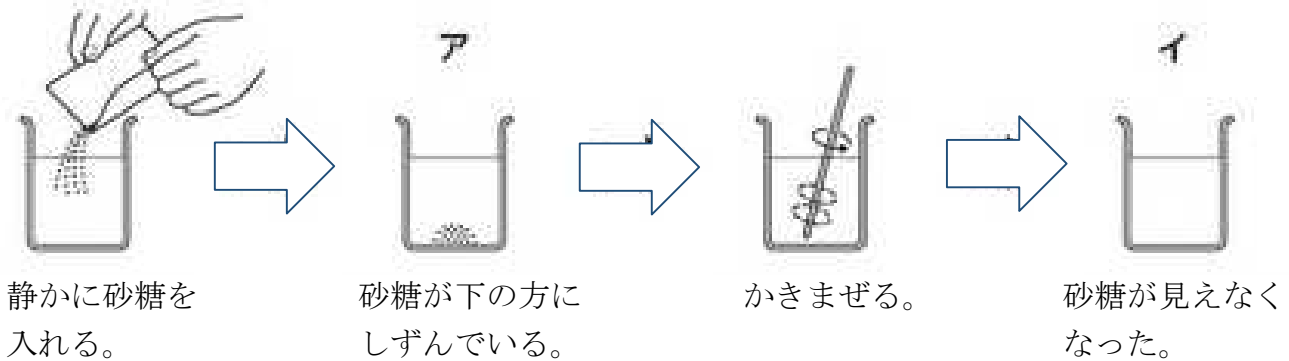
組 番 氏名

1 次の文の（ ）にあてはまる言葉を書き入れましょう。

(1) 食塩やさとうなど、ものがとけている水のことを（ **水よう液** ）という。色がついているものもあれば、ついていないものもあるが、すべて（ **とうめい** ）である。

(2) 水の量が決まっていれば、とかすことのできる食塩の量には（ **かぎり** ）がある。

2 水100gに、茶色のざらめ砂糖10gをとかしました。下記の問題に答えましょう。



(1) アの砂糖が下の方にしずんでいるときの重さは全体で何gですか。

※ビーカーの重さはのぞく。 (**110g**)

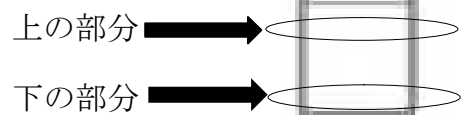
(2) イのように全部とけきって見えなくなったときの重さは全体で何gですか。

※ビーカーの重さはのぞく。 (**110g**)

(3) 次の日、イの上の部分と、下の部分の色はちがいますか。

また、それはなぜですか。

(**同じ**)



理由

砂糖は、水にとけると液全体に広がる。だから、(茶色の)色のこさはどの部分も同じである。

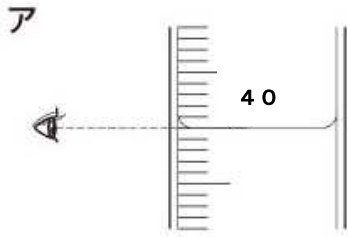
3 図のような器具を使って、水の量をはかりました。

(1) 水の量をはかる右の図のような器具を何といいますか。

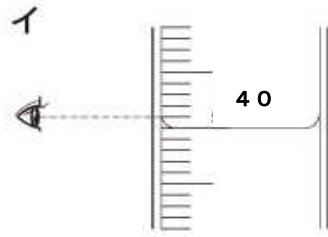
(**メスシリンダー**)



(2) 目もりを読むにはどちらが正しいですか。 (**ア**)



水面のへこんだところの
目もりの線を読む。

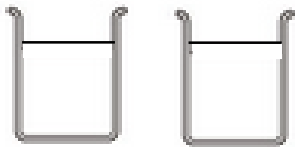


ふちのもり上がったところの
目もりを読む。

(3) 上の(2)の図にある水の体積は何 mL ですか。

(**40 mL**)

4 同じ形のビーカーに、それぞれ同じ量の食塩水と水が入っている。味を調べないで、
区別する方法を2つ書きましょう。



(**重さをくらべる方法**)

(**水をじょう発させる方法**)